

会計名			給食調理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	安全で栄養バランスのとれた給食を小中学校・特別支援学校及び幼稚園へ提供する。 また、長期休業期間における幼稚園の預かり保育の昼食を提供する。				主たる内容	○第一学校給食センター ・小学校、中学校、特別支援学校及び幼稚園の給食約8,000食/日を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施 ・幼稚園の預かり保育の昼食を提供 ○第二学校給食センター ・小学校、中学校及び幼稚園の給食約8,000食/日を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令	学校給食法、学校給食センター条例、規則							
	対象者	小学生・中学生・幼稚園児				事業期間	～			
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
	BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画		
・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 186回 幼稚園 192回 延べ 2,932,296食 預かり保育 39,012食		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 184回 幼稚園 193回 延べ 2,930,445食 預かり保育 42,523食		・給食回数 小学校 191回 中学校 191回 特別支援学校 184回 幼稚園 191回 延べ 2,890,807食 預かり保育 47,439食		・給食回数 小学校 184回 中学校 184回 特別支援学校 182回 幼稚園 188回 延べ 2,965,164食 預かり保育 66,250食				
成果		安全で栄養バランスのとれた給食が提供できた。 小学校、中学校に鶏卵アレルギー対応給食が実施できた。 旬の食材を使用した献立が提供できた。 リクエスト献立及び応募献立による給食が実施できた。								
課題		学校からの給食残さいを減らすこと。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度		
活動指標		給食残量率（％）			7.3	7.4	7.4	7.0	5.0	
指標										
他市との比較検証		令和8年度給食費（円）：岡崎市小（345）、中355（400）（豊田市小352、中404） 碧南市小（315）、中350（372）（安城市小330、中380） 西尾市小（330）、中310（370） 知立市小（330）、中280（390） 高浜市小（320）、中250（370）（みよし市小340、中390） 刈谷市小（340）、中280（370） ※カッコ付は実際の食材費 各市小無償化、豊田市・安城市・みよし市は中も含め無償化実施								
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,209,375	1,261,996	1,339,035	1,476,522	合計 1,339,034,800 円			
	財源	特定財源	655,104	733,831	830,815	926,886	報酬 17,576,048 円			
		一般財源	554,271	528,165	508,220	549,636	職員手当等 5,878,194 円			
	職員人件費 ②		5,371	6,769	6,202	6,350	報償費 6,700 円			
	総事業費（①+②）		1,214,746	1,268,765	1,345,237	1,482,872	旅費 381,280 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称		需用費 958,136,472 円		
7年度までの累積事業費		0		・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国）		役務費 3,935,052 円				
9年度以降の事業費見込		0		・給食費負担軽減交付金（県）		委託料 351,826,519 円				
								備品購入費 1,294,535 円		

会計名			給食調理事業	担当部	教育部		
一般会計				担当課	学校給食センター		
款	項	目		担当係	学校給食センター		
10	6	4					
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由		
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	「学校給食法」「学校給食衛生管理の基準」「大量調理施設衛生管理マニュアル」「学校給食事業における安全衛生管理要綱」など法的根拠による。		
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	共同調理場で大量調理をする賄材料などを大量仕入れをすることで、仕入れ価格を下げられ経費の削減ができる。		
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	「学校給食法」など法的根拠による。		
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	子どもの成長に合わせ、栄養バランスの取れた献立を提供する。施設・設備に要する経費及び学校給食の運営に要する経費を行政が負担することによって、給食費を安く設定できる。		
		今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
		おいしい給食を提供するための献立などの研究や学校等での給食指導等により、残食を減らしていく。					

会計名			給食管理システム管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり						
	目的	学校給食の献立作成や給食数の管理等を行う電算処理システムの維持管理を行い、献立業務の効率化を図る。				主たる内容	○学校給食管理システムの保守管理委託料		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者		市職員			事業期間	～		
	実施方法		□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画		
	・給食管理システムの保守管理		・給食管理システムの保守管理		・給食管理システムの保守管理		・給食管理システムの保守管理 ・給食管理システム改修		
	成果		学校給食摂取基準に合わせて学校給食の献立業務を効率的に行い、児童生徒に受け入れられる給食を適正に提供した。食物アレルギーに関する帳票等の改修や登録している食品成分表を最新版に更新した。						
	課題		安心安全な給食を提供するために、学校・幼稚園からの各種のニーズに対応するためのシステムメンテナンスが必要である。						
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度
	活動指標	給食が好きな小学生の割合（％）		91.2	90.9	91.1	91.5	92.0	
	活動指標	給食が好きな中学生の割合（％）		83.2	87.0	88.9	90.0	90.5	
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳	
事業費 ①		726	726	726	4,030	合計	726,000 円		
財源		特定財源	0	0	0	0	委託料	726,000 円	
		一般財源	726	726	726	4,030			
職員人件費 ②		1,918	2,389	2,481	2,540				
総事業費（①＋②）		2,644	3,115	3,207	6,570				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	7年度特定財源名称				
		7年度までの累積事業費		0					
		9年度以降の事業費見込		0					

会計名			学校給食費徴収事務事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		学校給食センター	
款	項	目					担当係		学校給食センター	
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	学校給食費の徴収に関わる業務を委託し、適切な給食費収納に努める。				主たる内容	○口座振替依頼書の印刷製本費 ○学校給食費徴収事務委託の委託料			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	保護者（小中学校・幼児園）				事業期間	平成15年度～		
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
	・収入額 424,611,778円 ・収納率 98.9%		・収入額 718,982,020円 ・収納率 98.0%		・収入額 719,693,669円 ・収納率 99.0%					
	成果		給食費の徴収事務を刈谷市小中学校長会へ委託することで、未集金の抑制に効果があった。							
	課題		児童・生徒の転校、転出及び卒業等に伴い、保護者の給食費納付意識が欠落しつつある。どのように、未集金を減らすかが課題である。また、過年度未収納金が累積しているので、過年度分の収納が課題である。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証		愛知県（H29年度 H30.12調査）県平均未納者率 0.57%							
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
事業費 ①		8,722	10,694	11,004	11,932	合計	11,003,956 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	55,000 円		
		一般財源	8,722	10,694	11,004	11,932	委託料	10,948,956 円		
職員人件費 ②		1,535	1,593	1,654	1,693					
総事業費（①＋②）		10,257	12,287	12,658	13,625					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称				
		7年度までの累積事業費		0						
		9年度以降の事業費見込		0						

会計名			施設管理事業				担当部		教育部				
一般会計							担当課		学校給食センター				
款	項	目					担当係		学校給食センター				
10	6	4											
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化										
		基本施策	学校教育										
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり										
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、 学校給食センターの施設管理を行う。				主たる内容	○光熱水費 ○施設修繕料 ○施設管理委託料						
		位置づけ											
		関連計画											
		根拠法令											
	対象者	—				事業期間	～						
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他											
	BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績	・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕										
6年度実績			・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕										
			7年度実績	・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕									
				8年度計画		・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕							
成果		学校給食を調理するために調理機器等を適正に管理することで、施設の不具合による給食の中止や遅配がなかった。											
課題		機器等に不具合が生じると給食に多大な影響を及ぼすため、今後も引き続き適正な施設管理に努める。また、いずれの給食センターにおいても、計画に基づいた更新や迅速な修理に対応する必要がある。											
指標名称（単位）		実績値			目標値								
		5年度	6年度	7年度	8年度	10年度							
指標													
指標													
他市との比較検証													
C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳						
	事業費 ①		175,963	191,204	201,735	215,418	合計	201,734,849 円					
	財源	特定財源	12	2	0	169	需用費	133,795,925 円					
		一般財源	175,951	191,202	201,735	215,249	役務費	1,442,235 円					
	職員人件費 ②		3,836	3,982	4,383	4,487	委託料	46,613,818 円					
	総事業費（①+②）		179,799	195,186	206,118	219,905	使用料及び賃借料	13,546,871 円					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称		工事請負費	6,220,500 円				
		7年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料		備品購入費	115,500 円				
		9年度以降の事業費見込		0									

会計名			設備整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		学校給食センター	
款	項	目					担当係		学校給食センター	
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	老朽化した学校給食用厨房設備を更新し、清潔感、安全性を考慮し処理することを目的とする。				主たる内容	○厨房機器設備の修繕料 ○老朽化した厨房機器の改修工事			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		－			事業期間		～		
実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
	・ボイラー室バルブ修繕 ・温湿計交換機修繕 ・厨芥処理システム修繕 ・電解次亜水生成装置修繕 ・ボイラー改修工事		・真空冷却機改修工事		・プレハブ冷凍・冷蔵庫更新工事		・自動フライヤー改修工事 ・食缶類前処理装置付洗浄機改修工事 ・カート洗浄機改修工事			
	成果		不具合のあった厨房機器の修繕や老朽化した厨房機器等の改修工事を行い、安全で安心な給食が提供できた。							
	課題		平成21年に稼動した第二学校給食センターの厨房機器については、長期の使用により不具合が散見され始めており、安定的な稼働に支障を来す恐れがある。このため、計画的な更新と迅速な修理対応が喫緊の課題である。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
事業費 ①		52,410	24,469	37,893	92,100	合計	37,893,033 円			
財源		特定財源	0	0	13,000	39,000	需用費	9,651,633 円		
		一般財源	52,410	24,469	24,893	53,100	工事請負費	28,241,400 円		
職員人件費 ②		3,069	2,787	3,473	3,556					
総事業費（①＋②）		55,479	27,256	41,366	95,656					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称				
		7年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金				
		9年度以降の事業費見込		0						

会計名			食器等整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり						
	目的	学校給食用の食器類の使用状況や耐用年数に応じて更新し、衛生・清潔感を保つものである。				主たる内容	○給食用食器や配送用容器等の購入費用		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	小・中学校、幼稚園			事業期間	～		
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画		
	トレー	600枚	トレー	750枚	トレー	2,600枚	トレー	5,000枚	
	飯汁椀（小・中）	100個	飯汁椀（小・中）	740個	飯汁椀（小・中）	1,100個	飯汁椀（小・中）	100個	
	飯汁椀（幼）	450個	飯汁椀（幼）	400個	飯汁椀（幼）	370個	飯汁椀（幼）	250個	
	仕切り皿	200枚	仕切り皿	340枚	仕切り皿	530枚	仕切り皿	500枚	
	はし	500膳	はし	600膳	はし	800膳	はし	200膳	
	食缶	25個	食缶	42個	スプーン	500本	食缶	40個	
	食器・トレイかご	21個	しゃもじ	700本	食缶	38個	食器かご	10個	
	箸かご	20個	アレルギー食配送用食器	60個	箸かご	70個	箸かご	20個	
	お玉	50個	他		他		他		
	アレルギー食配送用食器	20個							
	成果	安全で衛生的な食器等に更新することで、児童・生徒・園児が、けがもなく、安心して給食を食べることができた。							
	課題	老朽化したトレー等について、長期的な購入計画を整えることで安定的な給食運営を図る必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
	事業費 ①		6,558	8,612	8,795	16,953	合計	8,795,325 円	
	財源	特定財源	0	0	1,104	1,025	需用費	6,812,905 円	
		一般財源	6,558	8,612	7,691	15,928	備品購入費	1,982,420 円	
	職員人件費 ②		2,302	2,389	2,481	2,540			
	総事業費（①+②）		8,860	11,001	11,276	19,493			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称			
		7年度までの累積事業費		0		給食センター運営費委託金（県）			
		9年度以降の事業費見込		0					

会計名			給食配送事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	調理した給食を専用トラックで配送回収する。 幼稚園の米飯をクラス分けする配膳委託を行う。 小中学校の給食の配膳補助をするために各学校へパートを配置する。				主たる内容	○給食配膳業務委託料 ○給食配送委託料 ○各学校へのパート配膳員の配置			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令								
	対象者	小中学校・幼稚園				事業期間	～			
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画		
		・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 186回 幼稚園 192回 延べ 2,932,296食 預かり保育 39,012食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 184回 幼稚園 193回 延べ 2,930,445食 預かり保育 42,523食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 191回 中学校 191回 特別支援学校 184回 幼稚園 191回 延べ 2,890,807食 預かり保育 47,439食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター6台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 184回 中学校 184回 特別支援学校 188回 幼稚園 182回 延べ 2,965,164食 預かり保育 66,250食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター6台 第二学校給食センター5台		
成果		ほぼ定刻どおり配送できた。 配膳業務も円滑にできた。								
課題		食器の変更によりコンテナの積載・配送について制約が増えたため、試食会等により食数が増えた場合は配送の段取りが必要。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度		
活動指標		トラックの台数（台）			10	10	11	11	11	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
	事業費 ①		118,316	126,630	141,380	159,951	合計	141,380,318 円		
	財源	特定財源	0	0	711	766	報酬	22,858,832 円		
		一般財源	118,316	126,630	140,669	159,185	職員手当等	5,298,741 円		
	職員人件費 ②		3,453	3,982	4,134	4,233	旅費	529,010 円		
	総事業費（①+②）		121,769	130,612	145,514	164,184	需用費	2,673,245 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称		役務費	2,298,340 円	
		7年度までの累積事業費		0		給食センター運営費委託金（県）		委託料	100,838,350 円	
9年度以降の事業費見込		0		備品購入費	6,883,800 円					

会計名			施設改修事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		学校給食センター		
款	項	目					担当係		学校給食センター		
10	6	4									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり								
	目的	安全な学校給食センターの運営を図るとともに経年劣化による施設の改修を行う。				主たる内容	○空調改修工事設計業務委託 ○詰め替えコーナー2他空調設備設置工事 ○外壁・屋上防水改修工事				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者						事業期間		～		
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
				・空調改修工事設計業務委託 ・詰め替えコーナー2他空調設備設置工事 ・外壁・屋上防水改修工事		（R7繰越分含む） ・空調改修工事設計業務委託 （R7繰越分含む） ・詰め替えコーナー2他空調設備設置工事 （R7繰越分含む） ・外壁・屋上防水改修工事					
成果		不具合のあった施設の設計業務委託や改修工事を順調に進めることができた。									
課題		平成21年に供用開始した第二学校給食センターは施設の老朽化が進行している。そのため、給食調理に影響を与えないうちに継続的に改修や修繕をする必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度			
活動指標											
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	25,700	97,900	合計	25,700,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	97,900	工事請負費	25,700,000 円			
		一般財源	0	0	25,700	0					
	職員人件費 ②		0	0	331	339					
	総事業費（①＋②）		0	0	26,031	98,239					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称					
		7年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金					
		9年度以降の事業費見込		0							